

「ビオトープ事業の推進調査」事業について

「ビオトープ事業の推進調査」事業について

1. 事業の背景・目的

都市化の進展や大規模開発等に伴い、自然環境が急速かつ著しく変化している中で、豊かな自然環境を将来に引き継ぎ、人と自然との共生を図っていく上で、自然の生態系に配慮した環境保全施策が重要となっている。

このため、本県の貴重な自然や身近な自然を積極的に保全・回復するため、ビオトープを取り入れた地域づくりの推進に視点をおいたビオトープ推進マニュアル・事例集を作成する。

[千葉県環境基本計画（平成8年8月）による位置付け（抜粋）]

- ・健全で恵み豊かな環境の保全と将来への継承（基本目標）
 - ・自然との共生（理念）
 - ・地域の特性に応じた豊かな自然環境の保全（長期的目標）
 - ・自然環境の体系的保全（分野別目標）

自然の生態系に配慮し、生物生息空間（ビオトープ）
を確保した地域づくりの推進

↓
[ちば新時代5カ年計画（平成8年度～12年度）]

- ・環境
 - ・環境
 - ・良好な自然環境の確保
 - ・自然環境の保全
 - ・ビオトープ事業の推進

↓
[新世紀ちば5カ年計画（平成13年度～17年度）]

第3 環境と共生する社会づくり

第2部 人と自然との共生

第1章 豊かな自然環境の保全

第2節 生物多様性の確保

- ・ビオトープの普及・指導の推進

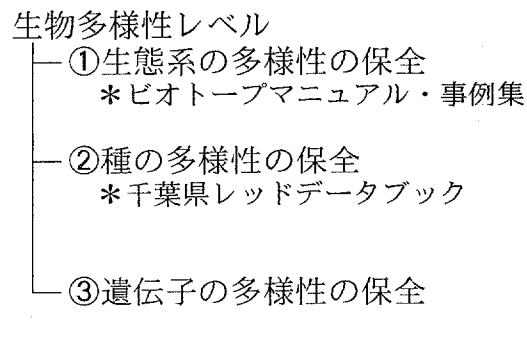
(参考)

(国際) 生物多様性条約の締結

1992年 地球サミット

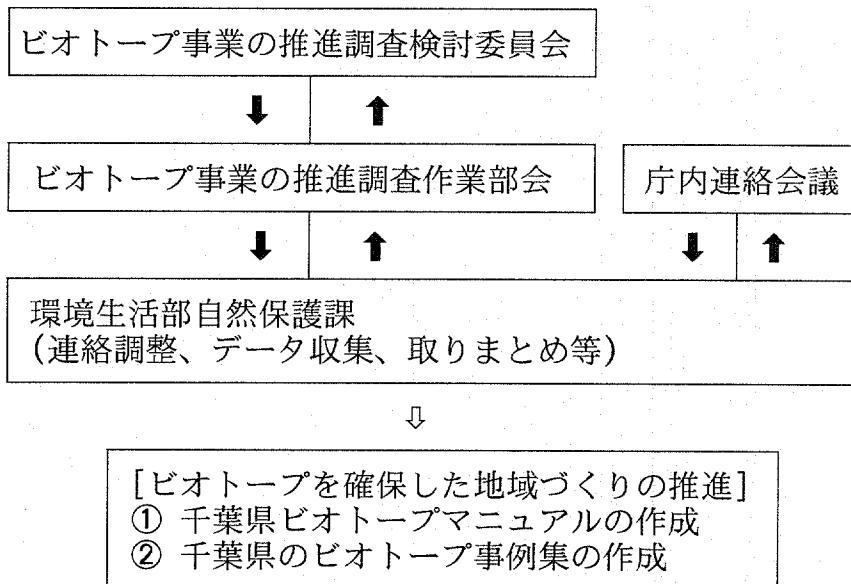
(国内) 生物多様性国家戦略（H14.3現在、見直し中）

1995年 関議決定



2. 調査手法等

(1) 組織



(参考)

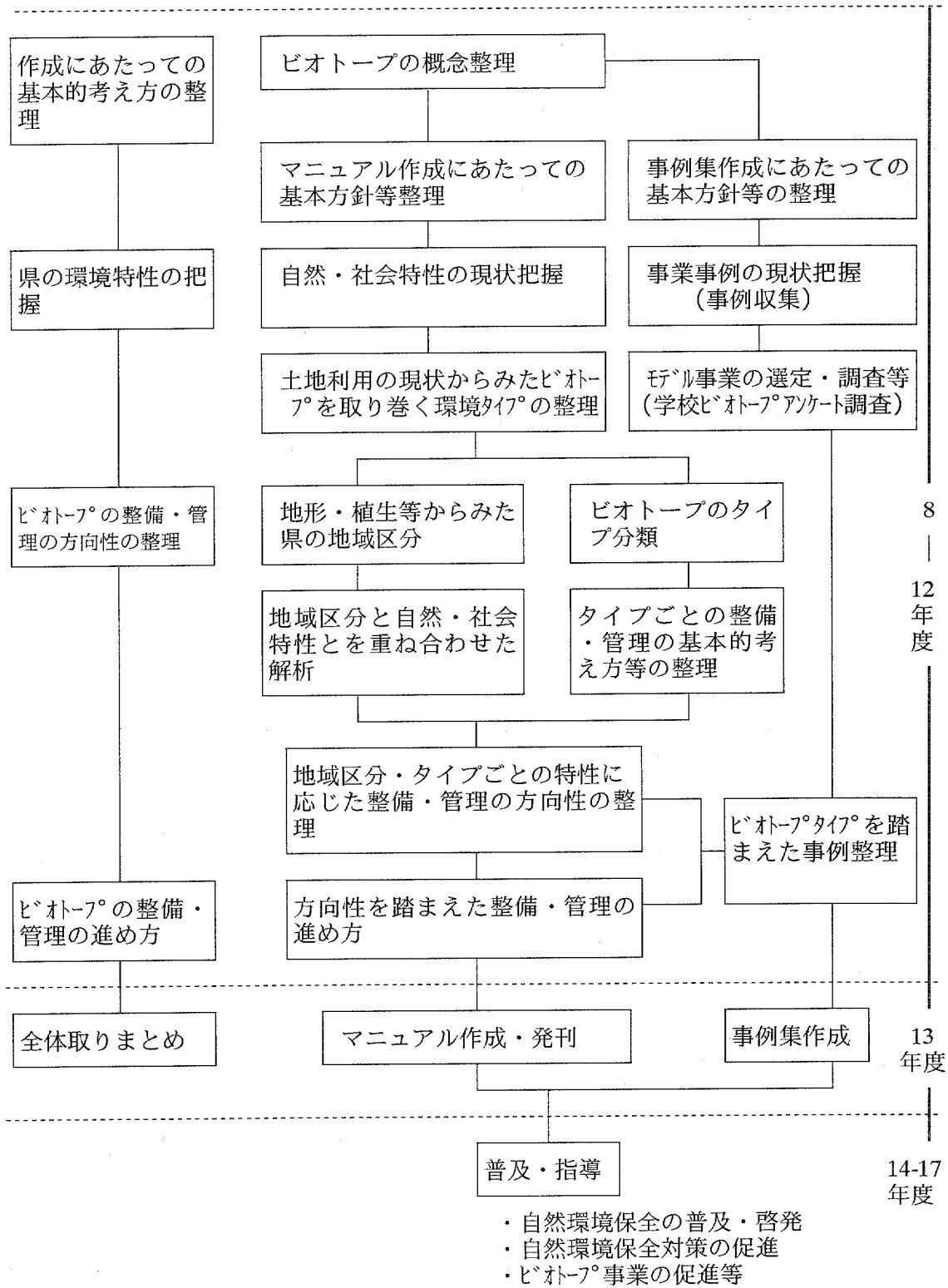
- ①ビオトープ事業の推進調査検討委員会
 - ・沼田 真委員長以下 17 名の専門家で構成（平成 8 年度設置）
 - ・基本方針、調査内容や方法、まとめ方
- ②ビオトープ事業の推進調査作業部会
 - ・検討委員の中から 3 名の専門家で構成（平成 9 年度設置）
 - ・マニュアル等作成に向けた具体的な調査手法等の検討
 - ・マニュアル（案）、事例集（案）の作成
- ③庁内連絡会議
 - ・県庁内関係課で構成
 - ・情報収集・交換の場
 - 各分野における公共事業や各種土地理由についての自然環境保全対策の現状や今後の進め方等についての情報交換等を行い、マニュアル・事例集の作成に反映。
 - ・マニュアル・事例集発刊後も各課が行う公共事業での取組状況等の情報を交換。（新世紀ちば 5 カ年計画に連関）
- ④取りまとめ作業
 - ・種々の情報整理、とりまとめの作業は、財団法人自然環境研究センターに委託した。

(2) ビオトープ事業の推進調査フロー

[スキーム]

[ビオトープ推進マニュアル]

[ビオトープ事例集]



3. ビオトープ推進調査スケジュール

年度別目標	概要
平成 8 年度 ・ビオトープの概念整理 ・千葉県の自然環境の概況整理 地形、気象、植生、土地利用、自然公園等の状況 ・ビオトープ事例収集（書籍、論文、新聞検索）	・ビオトープ事業の推進調査検討委員会設置 （平成 9 年 2 月設置） ・ビオトープ事業の推進調査検討委員会開催 （平成 9 年 2 月設置） ・府内連絡会議の開催 （平成 9 年 3 月開催）
平成 9 年度 ・「ビオトープ事業の推進」全体フレーム策定 ・ビオトープの概念整理（定義、価値、種類） ・環境情報（自然環境・社会環境）、生物情報のメッシュ図作成 ・ビオトープ関連事業モデル地区調査 ・ビオトープ事例の追加収集・整理（データベース化）	・ビオトープ事業の推進調査検討委員会作業部会設置 （平成 9 年 5 月設置） ・作業部会の開催（6 回開催） ・地域の特性の把握 ・花見川トンボ池ほか 5ヶ所 ・平成 8 年度収集事例のフォローアップ ・他県のビオトープ推進事業の実施状況等 ・府内連絡会議の開催（平成 10 年 2 月開催）
平成 10 年度 ・環境情報の追加収集 ・谷津田の環境調査 ・県庁内ビオトープ事業アンケート調査 ・子供の目からみたビオトープ調査	・作業部会の開催（4 回開催） ・水系及び海岸の形態、都市公園、道路網等 ・「いすみ環境と文化のさと」において現地調査 ・千葉市臨海部と内陸部の小学校におけるアンケート調査の実施
平成 11 年度 ・市町村アンケート調査 ・学校ビオトープアンケート調査 ・ビオトープ整備・管理手法の検討 ・県地域区分の検討 ・ビオトープマニュアル、ビオトープ事例集の構成案の作成	・作業部会の開催（2 回開催） ・県内市町村における事例調査 ・県内小学校における事例調査 ・ビオトープのタイプ分類 ビオトープの整備・管理の方向性 ビオトープの整備・管理の進め方 （守り方、作り方、管理、活用） 既知情報の整理を踏まえたゾーニングの検討 ・マニュアル、事例集骨子（案）の作成
平成 12 年度 ・11 年度までに収集した環境情報及び最終整理 ・ビオトープ関連事業の追加収集 ・ビオトープマニュアル、ビオトープ事例集の構成案の詳細検討・最終整理	・作業部会の開催（3 回開催） ・11 年度に実施したアンケート調査の整理等 ・府内連絡会議の開催（平成 13 年 1 月開催）
平成 13 年度 ・マニュアル、ビオトープ事例集の編集・レイアウト ・マニュアル、ビオトープ事例集の印刷・発刊	（新世紀 5 カ年計画始動） ・作業部会の開催（3 回開催） ・ビオトープ事業の推進調査検討委員会開催 （平成 13 年 9 月開催） ・府内連絡会議の開催（平成 14 年 3 月開催）
平成 14 年度～17 年度 ・ビオトープの普及・指導の推進	・市町村を対象とした学習会等 ・府内連絡会議の開催 ・ビオトープマニュアル、ビオトープ事例集発刊後における整備状況の情報収集・発信、情報交換 ・地域でのビオトープ整備状況の体系的な整理、評価等（フォローアップ）

・庁内連絡会議の構成

平成8から11年度		平成12年度以降	
組織	課名	組織	課名
企画部	企画課 地域政策課	企画部	企画政策課 地域政策課
農林部	農政課 耕地課 農村整備課 林務課 みどり推進室	農林水産部	農林水産政策課 耕地課 農村整備課 林務課 みどり推進課
水産部	漁政課 漁港課	水産局	漁港課
土木部	管理課 道路計画課 道路建設課 道路維持課 河川海岸課 都市河川課 港湾建設課	土木部	管理課 道路計画課 道路建設課 道路維持課 河川海岸課 都市河川課 港湾整備課
都市部	計画課 宅地課 都市整備課 公園緑地課	都市部	都市政策課 宅地課 都市整備課 公園緑地課 下水道計画課
企業庁	地域整備部管理課	企業庁	地域整備部管理課 ニュータウン 整備部管理課
教育庁	管理部施設課 生涯学習部文化課	教育庁	企画管理部施設課 生涯学習部文化課 学校指導部指導課
環境部	環境調整課 自然保護課	環境部	環境生活課 自然保護課
計	25課	計	27課